

2013年11月16日

御取引先様 各位

東京都千代田区丸の内二丁目
3番2号郵船ビル2F
エバーグリーン株式会社
代表取締役社長 加藤栄作

**弊社千葉支店・廃油蒸留処理施設における
火災爆発事故について（第2報）**

謹啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の火災爆発事故につきまして、皆様に多大なご心配をおかけしておりますことを先ずもって深くお詫び申し上げます。本件事故に関しましては、現在、警察・消防などの関係当局による原因追究が進められております。弊社といたしましては、原因究明のために全面的に調査にご協力申し上げるとともに、神奈川支店の廃油処理施設に留まらず、各支店の設備・施設について安全の再確認を行うべく総点検を進めております。しかしながら、各処理施設の稼働能力や稼働状況により、従来の回収業務を行うことが困難であり、一時的に回収・製造・販売の各業務を一部停止させていただくこととなりました。御客様には大変なご迷惑をおかけし、重ねて深くお詫び申し上げます。現時点での情報となりますが、本件事故の概要につきまして、以下の通りご案内申し上げます。

また、お怪我をなされた皆様、被害の及んだ近隣の皆様、14名の負傷者の方々に心よりお見舞い申し上げます。最後に、弊社従業員より2名の尊い命が失われたことを重く受け止め、ご冥福をお祈りしご遺族に対して心よりお悔やみ申し上げますとともに、再発防止と一刻も早い被害の回復に向けて邁進して参ります。

謹白

記

【事故概要】

発生場所：千葉支店 廃油蒸留施設（千葉県野田市二ツ塚57番地）

発生日時：2013年11月15日 16時15分頃（17時10分ころ鎮火確認）

事故原因：不明（調査中となります）

事故経緯：廃油蒸留処理の一工程となる、細かな不純物を取り除くマイクロセパレーター（遠心分離機）4機のうち1機より白煙が上がっているのを視認後、弊社従業員が緊急停止処理の手順をとっていたところ爆発が発生し、小一時間程度の火災となった（現時点で入手している情報に基づく経緯となります）。

被害状況：社内死亡者2名（いずれも弊社従業員）、社内重傷者2名（いずれも火傷）、社内軽傷者5名（打撲等軽傷）、社外負傷者7名（現時点把握分、負傷程度不明）、弊社施設、近隣企業様施設、近隣民家、周辺各建物被害多数（ガラス破損など）

自主調査：弊社内に設置致しました「対策本部」において、廃油回収時に通常の廃油とは異なる揮発性の高い油類が回収された可能性を調べております。

補足事項：本件事故による油類の流出、汚泥（少量の放射性物質を含有）の飛散等は一切ございません。また、当該施設は危険な状態は脱しております。

以上